

# CentreCOM<sup>®</sup> MMC200/MMC2000 シリーズ



MMC200/MMC2000 シリーズ

AT-MMCWLMT  
(装着例)

AT-MMCR18  
(19インチラックマウント)

製品名	銅ポート	ファイバーポート	最大伝送距離	
AT-MMC2000/SP-Z1	10/100/1000BASE-T	1心/2心	SFP	550m ~ 80km
AT-MMC2000/SC-Z1	10/100/1000BASE-T	2心	1000BASE-SX	550m <sup>*1</sup>
AT-MMC2000/ST-Z1				
AT-MMC2000/LC-Z1		2心	1000BASE-LX	20km <sup>*2*3</sup>
AT-MMC2000LX/SC-Z1				20km <sup>*2</sup>
AT-MMC2000LX/LC-Z1	10/100/1000BASE-T	2心	100BASE-FX	2km
AT-MMC200/SC-Z1				
AT-MMC200/ST-Z1		2心	100BASE-FX	20km <sup>*2</sup>
AT-MMC200LX/SC-Z1				
SFPモジュール同梱製品		銅ポート	ファイバーポート	最大伝送距離
AT-MMC2000LX10/LC <sup>*4*5</sup>	10/100/1000BASE-T	2心	1000BASE-LX	10km
AT-MMC2000LX10a/LC <sup>*4*5</sup>			1000M SMF	40km
AT-MMC2000LX40/LC <sup>*4*5</sup>			1000M SMF	80km <sup>*6</sup>
AT-MMC2000ZX80/LC <sup>*4*5</sup>			1000M MMF	550m
AT-MMC2000BDM/LC-A <sup>*4*5</sup>	10/100/1000BASE-T	1心	1000BASE-BX10	10km
AT-MMC2000BDM/LC-B <sup>*4*5</sup>				
AT-MMC2000BD10/LC-13 <sup>*4*5</sup>			1000M SMF	40km
AT-MMC2000BD10/LC-14 <sup>*4*5</sup>				
AT-MMC2000BD40/LC-13 <sup>*4*5</sup>	1000M SMF	80km <sup>*6</sup>		
AT-MMC2000BD40/LC-14 <sup>*4*5</sup>				
AT-MMC2000BD80/LC-A <sup>*4*5</sup>	10/100/1000BASE-T	2心	100BASE-FX	15km
AT-MMC2000BD80/LC-B <sup>*4*5</sup>			100BASE-FX	30km
AT-MMC200FX15/LC <sup>*4*5</sup>	10/100/1000BASE-T	1心	100BASE-BX	15km
AT-MMC200FX30/LC <sup>*4*5</sup>			100BASE-BX	15km

※[-Z1]はデリバリースタンド1年加入権利付き

CentreCOM MMC200/MMC2000シリーズは、10/100/1000BASE-T<sup>\*7</sup>ツイストペアケーブルと光ファイバーケーブルを交換する単体型メディアコンバーターです<sup>\*8\*9</sup>。

1心または2心の光ファイバーケーブルに対応し、イーサネットシステムの接続距離を最長80kmまで延長できます。スマートミッシングリンクに対応し、一方の10/100/1000BASE-Tポートのリンクが切断された場合、対向機器の10/100/1000BASE-Tポートのリンクも自動的に切断します。

ローカルポートは、10BASE-Te/100BASE-TX/1000BASE-Tに対応しているため、10BASE-Tのレガシーシステムを直接収容することも可能です<sup>\*10</sup>。

オプションを利用することで壁面への設置も可能です。

- ※1 伝送帯域 500MHz・km時
- ※2 OS2使用時。OS1使用時は最大10kmとなります。
- ※3 使用環境によっては、アッテネーターが必要となる場合があります。
- ※4 AT-MMC2000/SPにSFPモジュールを同梱した製品です。本製品で購入したSFPモジュールは、組み合わせのAT-MMC2000/SP以外での使用においては未サポートです。
- ※5 SFPモジュール同梱製品のSFPモジュールの保証期間については、SFPモジュール単体の保証期間に準じますので、SFPモジュールのデータシートをご確認ください。
- ※6 使用ケーブルの損失が0.25dB/km以下かつ、分散が20ps/nm・km以下の場合です。
- ※7 AT-MMC200/SC・AT-MMC200/STでは、次のハードウェアリビジョン(H/W Rev.)のみ1000BASE-Tをサポート。  
 ・AT-MMC200/SC: H/W Rev. J以降  
 ・AT-MMC200/ST: H/W Rev. K以降  
 これより前のMMC200シリーズでは、本ポートは10/100BASE-TXのみをサポートします。  
 また、H/W Rev.Gより前のAT-MMC2000/SPでは、光ポートが100Mbpsでリンク時は、本ポートは10/100BASE-TXのみをサポートします。
- ※8 AT-MMC2000/SPとAT-MMC2000/SP以外の弊社製品は、以下の条件を満たす場合に限り接続できます。  
 ・ミッシングリンクなどの製品固有の機能は、AT-MMC2000/SPと対向の製品ともに無効にすること  
 ・AT-MMC2000/SPと対向の製品で同一のSFPモジュールを使用すること
- ※9 AT-MMC2000/SPと他社製品は、以下の条件を満たす場合に限り接続できます。  
 ・組み合わせで使用するSFPモジュールは、AT-SPSX、AT-SPLX10、AT-SPFX/2またはAT-SPLX10aのいずれかであること  
 ・ミッシングリンクなどの製品固有の機能は、AT-MMC2000/SPと対向の製品ともに無効にすること  
 ・対向機器の光ポートは、標準規格に準拠していること
- ※10 IEEE 802.3az 10BASE-Teをサポートし、既存のIEEE 802.3 10BASE-Tポートとも接続できます。10BASE-Teによるポートの接続にはカテゴリ5以上のUTPケーブルが必要となります。

本体にサポートサービス(デリバリースタンド)の加入権をバンドルした型番をご用意しています。デリバリー-2、デリバリー-6、またはオンサイトサービスをご希望の場合には、加入権がバンドルされていない型番にてご購入いただき、別途有償サポートサービスをご契約ください。

AT-MMCR18、AT-MMCR-PWR-AC-70、AT-MMCR-PWR-DC-80、AT-MMCR-FAN、AT-SPLX10/I、AT-MMC2000LX10/LCは受注生産品のため、納期につきましてはお問い合わせください。本データシートでは製品名中の「CentreCOM」を一部省略しています。

## Media Converter

### MMC200 シリーズ

100MMF・SMF  
1Port 最大30km

10/100/1000T  
1Port 自動認識

### MMC2000 シリーズ

1000MMF・SMF  
1Port 最大80km

10/100/1000T  
1Port 自動認識

### AT-MMC2000/SP

SFP  
1 Slot

10/100/1000T  
1Port 自動認識

Auto-Nego

MDI/MDI-X自動認識

フローコントロール

スマートミッシングリンク

### OPTION

19インチラックマウントキット

マグネットシート

壁設置ブラケット

SFPモジュール<sup>\*</sup>

※AT-MMC2000/SPのみ

# CentreCOM<sup>®</sup> MMC200/MMC2000 シリーズ

## 特長

### ● 1心・2心、マルチモード・シングルモード対応

1心・2心、マルチモード・シングルモードの光ファイバーケーブルに対応し、お客様の光ファイバーに最適な製品を選択いただけます。

### ● スマートミッシングリンク (SML) 機能

一方の10/100/1000BASE-Tポートのリンクが切断された場合、対向接続されたMMC200シリーズ・MMC2000シリーズの10/100/1000BASE-Tポートのリンクも自動的に切断します。光ポートのリンクが切断された場合は、自機および対向機の10/100/1000BASE-Tポートのリンクを自動的に切断します。10/100/1000BASE-Tポートのリンク障害を検出した際には対向機の10/100/1000BASE-TポートLEDと光ポートLEDが点滅し、光ポートのリンク障害を検出した際には10/100/1000BASE-TポートLEDが点滅します。この機能はSML切替スイッチによってON/OFFの設定が可能です。

### ● 通信状況が一目で分かるLED表示

10/100/1000BASE-Tポート、光ポート、スマートミッシングリンク機能の状態をLED表示でモニター可能です。

### ● 豊富なラインナップ

SC/ST/LCのコネクターの直取モデルに加え、SFPモジュールを組み込むAT-MMC2000/SPをラインナップしています。最大伝送距離550m～80kmの幅広い範囲から選択可能です。

### ● オートネゴシエーション機能

10/100/1000BASE-Tポートはオートネゴシエーションでリンクを確立します。通信速度は10/100/1000Mbps<sup>※1</sup>、通信モードはFull Duplex/Half Duplexをサポートします。また、DIPスイッチによりオートネゴシエーション機能を無効(100M Full Duplex固定)にすることもできます。

※1 AT-MMC200/SC・AT-MMC200/STでは、次のハードウェアリビジョン以降のみ1000Mbpsをサポートします。

- ・AT-MMC200/SC：ハードウェアリビジョン Rev. J以降
- ・AT-MMC200/ST：ハードウェアリビジョン Rev. K以降

これより前のMMC200シリーズでは、本ポートは10/100Mbpsでオートネゴシエーションを行います。また、ハードウェアリビジョン Rev.Gより前のAT-MMC2000/SPでは、光ポートが100Mbpsでリンク時は、本ポートは10/100Mbpsでオートネゴシエーションを行います。

### ● 超小型サイズ、簡単設置

外部電源モデルで超小型、軽量設計です。別売のマグネット (マグネットシート S) を使用して簡単に設置することができます。

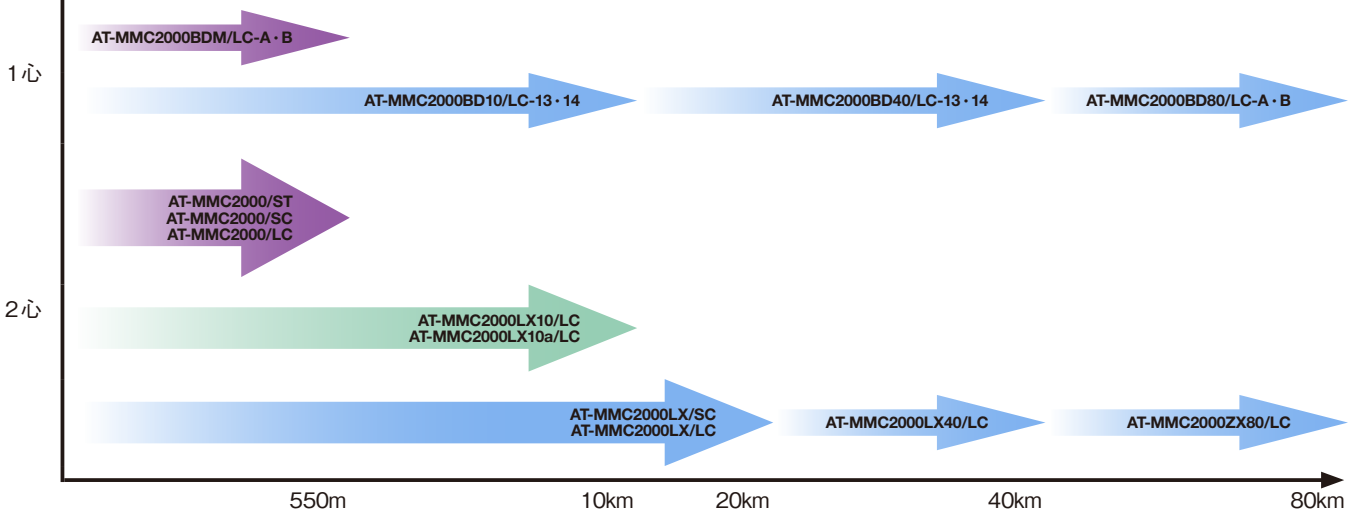
### ● 消費電力を削減し環境に配慮

運用面における総保有コスト、環境面におけるCO<sub>2</sub>排出量の削減を実現します。データセンターなどの同一拠点で複数台を設置する際に大きな効果を発揮します。

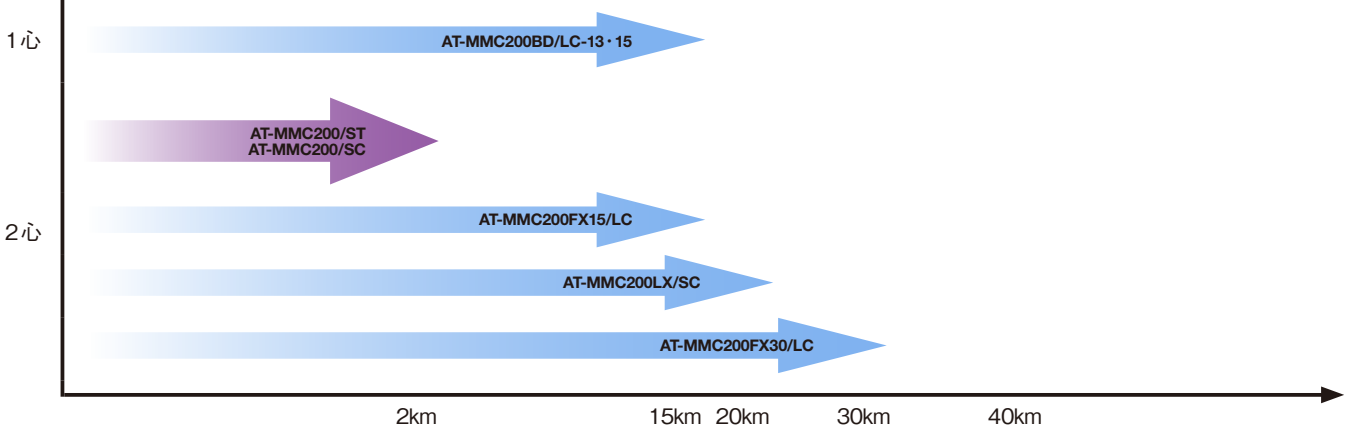
## ラインナップ

➡ マルチモードファイバー   
 ➡ シングルモードファイバー   
 ➡ シングル/マルチモードファイバー

### ■ ギガビット・メディアコンバーター 単体型



### ■ ファーストイーサネット・メディアコンバーター 単体型



# 仕様

準拠規格	MMC200 シリーズ		AT-MMC2000LX/LC	
	IEEE 802.3az 10BASE-Te		1000Mbps光 (2連LC コネクタ) × 1	
	IEEE 802.3u 100BASE-FX (PMD 部を除く)、100BASE-TX		オートネゴシエーション	
	IEEE 802.3ab 1000BASE-T*1		中心波長 1310nm	
	IEEE 802.3x Flow Control*2		送信光レベル -10 ~ -1dBm	
	IEEE 802.3az Energy-Efficient Ethernet		受信光レベル -22 ~ -1dBm	
	MMC2000 シリーズ		許容損失*5 12dB	
	IEEE 802.3az 10BASE-Te		最大伝送距離 20km*6	
	IEEE 802.3u 100BASE-FX (PMD 部を除く)*3、100BASE-TX		AT-MMC2000/SP	
	IEEE 802.3ah 100BASE-BX*3		SFP スロット × 1	
	IEEE 802.3z 1000BASE-SX*3*4/LX*3*4		オートネゴシエーション	
	IEEE 802.3ab 1000BASE-T		使用ケーブル	
	IEEE 802.3ah 1000BASE-BX10*3		10BASE-Te/ 100BASE-TX UTP カテゴリー 5 以上	
	IEEE 802.3x Flow Control*2		100BASE-T UTP エンハンスト・カテゴリー 5 以上	
	IEEE 802.3az Energy-Efficient Ethernet		100Mbps光/ 1000Mbps光 AT-MMC2000/SC マルチモード光ファイバー AT-MMC2000/ST AT-MMC2000/LC AT-MMC200/SC AT-MMC200/ST AT-MMC2000LX/SC シングルモード光ファイバー AT-MMC2000LX/LC AT-MMC200LX/SC AT-MMC2000/SP 使用するSFPモジュールに依存	
適合規格	CE		LED	
	EMI規格	VCCI クラス A	ステータスLED	
通信速度	安全規格	UL60950-1, CSA-C22.2 No.60950-1	PWR	緑 電源供給時に点灯
	EU RoHS 指令		SYS	緑 正常動作時に点灯、定期的に明滅 (ハートビート表示) (AT-MMC2000/SPのみ) SFP未挿入時: 遅い点滅 SFP挿入時: 正常動作時に点灯、定期的に明滅 (ハートビート表示)
10/100/1000Mbps		10/100/1000BASE-T ポート LED		
ポート	MMC200/MMC2000 シリーズ共通		COPPER P1 L/A (LINK/ACT) 緑 リンク確立時に点灯 パケット送受信時に速い点滅 SML有効時、光ポート側でリンク障害が発生した際や対向機の10/100/1000BASE-Tポート側でリンク障害が発生した際に遅い点滅	
	10/100/1000BASE-T (RJ-45 コネクタ) × 1		光ポート LED	
	オートネゴシエーション、100M Full 固定設定、MDI/MDI-X 自動認識		FIBER P2 L/A (LINK/ACT) 緑 リンク確立時に点灯 パケット送受信時に速い点滅 SML有効時に10/100/1000BASE-Tポート側でリンク障害が発生した際に遅い点滅	
	AT-MMC200/SC		切替スイッチ	
	100Mbps光 (2連SC コネクタ) × 1		ポート設定切替スイッチ	
	オートネゴシエーション		SML切替 スマートミッシングリンク機能の有効/無効の切り替え (出荷時有効)	
	中心波長 1310nm		オートネゴシエーション切替 10/100/1000BASE-Tポートのオートネゴシエーション有効/無効 (100BASE-TX Full Duplex 固定) の切り替え (出荷時有効)	
	送信光レベル 50/125 MMF -23.5 ~ -14dBm		電源部	
	62.5/125 MMF -20 ~ -14dBm		定格入力電圧 AC100-240V	
	受信光レベル -31 ~ -14dBm		入力電圧範囲 AC90-264V	
	許容損失*5 50/125MMF 7.5dB		定格周波数 50/60Hz	
	7.5dB		定格入力電流 0.5A	
	最大伝送距離 2km		最大入力電流 (実測値)	
	AT-MMC200/ST		AT-MMC200/SC 0.06A	
	100Mbps光 (2連ST コネクタ) × 1		AT-MMC200/ST 0.06A	
オートネゴシエーション		AT-MMC200LX/SC 0.05A		
中心波長 1310nm		AT-MMC2000/SC 0.06A		
送信光レベル -15 ~ -5dBm		AT-MMC2000/ST 0.05A		
62.5/125 MMF -20 ~ -14dBm		AT-MMC2000/LC 0.05A		
受信光レベル -31 ~ -14dBm		AT-MMC2000LX/SC 0.05A		
許容損失*5 50/125MMF 7.5dB		AT-MMC2000LX/LC 0.05A		
7.5dB		AT-MMC2000/SP 0.06A		
最大伝送距離 20km*6		平均消費電力		
AT-MMC200LX/SC		AT-MMC200/SC 2.1W (最大2.6W)		
1000Mbps光 (2連SC コネクタ) × 1		AT-MMC200/ST 2.1W (最大2.6W)		
オートネゴシエーション		AT-MMC200LX/SC 1.7W (最大2.1W)		
中心波長 850nm		AT-MMC2000/SC 2.2W (最大2.6W)		
送信光レベル -9.5 ~ -4dBm		AT-MMC2000/ST 1.8W (最大2.2W)		
62.5/125 MMF -20 ~ -14dBm		AT-MMC2000/LC 1.9W (最大2.3W)		
受信光レベル -18 ~ 0dBm		AT-MMC2000LX/SC 1.6W (最大2.0W)		
許容損失*5 8.5dB		AT-MMC2000LX/LC 2.0W (最大2.4W)		
7.5dB		AT-MMC2000/SP 2.0W (最大2.5W)		
最大伝送距離 550m*7		平均発熱量		
AT-MMC2000/LC		AT-MMC200/SC 7.5kJ/h (最大9.5kJ/h)		
1000Mbps光 (2連LC コネクタ) × 1		AT-MMC200/ST 7.7kJ/h (最大9.2kJ/h)		
オートネゴシエーション		AT-MMC200LX/SC 6.2kJ/h (最大7.4kJ/h)		
中心波長 850nm		AT-MMC2000/SC 7.9kJ/h (最大9.3kJ/h)		
送信光レベル -9.5 ~ -4dBm		AT-MMC2000/ST 6.6kJ/h (最大8.0kJ/h)		
62.5/125 MMF -20 ~ -14dBm		AT-MMC2000/LC 6.9kJ/h (最大8.4kJ/h)		
受信光レベル -17 ~ 0dBm		AT-MMC2000LX/SC 6.0kJ/h (最大7.3kJ/h)		
許容損失*5 7.5dB		AT-MMC2000LX/LC 7.3kJ/h (最大8.6kJ/h)		
7.5dB		AT-MMC2000/SP 7.4kJ/h (最大8.8kJ/h)		
最大伝送距離 550m*7		環境条件		
AT-MMC2000LX/SC		動作時温度 0 ~ 50°C		
1000Mbps光 (2連SC コネクタ) × 1		動作時湿度 5 ~ 90% (結露なきこと)		
オートネゴシエーション		保管時温度 -30 ~ 70°C		
中心波長 1310nm		保管時湿度 5 ~ 95% (結露なきこと)		
送信光レベル -7 ~ -2dBm		外形寸法 55 (W) × 102 (D) × 21 (H) mm		
62.5/125 MMF -24 ~ -3dBm		質量		
受信光レベル -24 ~ -3dBm		本体 200g		
許容損失*5 17dB		ACアダプター 110g		
7.5dB				
最大伝送距離 20km*6*8				

# CentreCOM® MMC200/MMC2000 シリーズ

## 仕様

パッケージ内容	本体、ACアダプター、梱包内容、本製品をお使いの前に、英文製品情報 <sup>※9</sup> 、製品保証書(5年間) <sup>※10</sup> 、シリアル番号シール(2枚)	
オプション(別売)	AT-MMCR18	19インチラックマウントキット <sup>※12</sup>
[Z1]はデリバリースタンド1年加入権利付き <sup>※11</sup>	AT-MMCR-PWR-AC-70	AT-MMCR18用AC電源ユニット
	AT-MMCR-PWR-DC-80	AT-MMCR18用DC電源ユニット
	AT-MMCR-FAN	AT-MMCR18用スベアファンモジュール
	AT-RTNR-01	電源ケーブル抜け防止金具 <sup>※13</sup>
	AT-PWRCBL-J01L/J01R	L字型コネクター電源ケーブル(左/右) <sup>※13 ※14</sup>
	AT-MMCTRAY6	19インチラックマウントキット
	AT-MMCWLMT	壁設置用ブラケット
	マグネットシート S	壁設置用磁石 <sup>※15</sup>
	SFPモジュール:	
	AT-SPFX/2-Z1	100BASE-FX (2km) (2連LC)
	AT-SPFX/15-Z1	100BASE-FX (15km) (2連LC)
	AT-SPFX30/I-Z1	100M SMF (30km) (2連LC)、広範囲温度対応
	AT-SPFXBD-LC-13・15-Z1	100BASE-BX (15km) (LC)
	AT-SPSX-Z1	1000BASE-SX (2連LC)
	AT-SPSX2-Z1	1000M MMF (2km) (2連LC)、広範囲温度対応
	AT-SPLX10-Z1	1000BASE-LX (2連LC)
	AT-SPLX10a-Z1	1000BASE-LX (2連LC)
	AT-SPLX40-Z1	1000M SMF (40km) (2連LC)
	AT-SPZX80-Z1	1000M SMF (80km) (2連LC)
	AT-SPBDM-A・B-Z1	1000M MMF (550m) (LC)
	AT-SPBD10-13・14-Z1	1000BASE-BX10 (LC)
	AT-SPBD40-13/1・14/I-Z1	1000M SMF (40km) (LC)、広範囲温度対応
	AT-SPBD80-A・B-Z1	1000M SMF (80km) (LC)

- ※1 AT-MMCR200/SCはハードウェアリビジョンRev. J以降、AT-MMCR200/STはハードウェアリビジョンRev. K以降にてサポート
- ※2 AT-MMCR2000/SC・ST・LC、AT-MMCR2000LX/SC・LC、AT-MMCR2000/SP (1000M SFP装着時)はPAUSEフレームの送受信ともにサポート。AT-MMCR200/SC・ST、AT-MMCR200LX/SC、AT-MMCR2000/SP (100M SFP装着時)は受信のみサポート。
- ※3 AT-MMCR2000/SPに対応SFPモジュール装着時
- ※4 AT-MMCR2000/SC、AT-MMCR2000/ST、AT-MMCR2000/LC、AT-MMCR2000LX/SC、AT-MMCR2000LX/LCではPMD部を除く
- ※5 同一製品を対向で使用した場合です。
- ※6 OS2使用時。OS1使用時は最大10kmとなります。
- ※7 伝送帯域 500MHz・km時
- ※8 使用環境によっては、アッテネーターが必要となる場合があります。
- ※9 日本語版マニュアルのみに従って、正しくご使用ください。
- ※10 SFPモジュール同梱製品のSFPモジュールの保証期間については、SFPモジュール単体の保証期間に準じますので、SFPモジュールのデータシートでご確認ください。
- ※11 Zは「デリバリースタンド」、下1桁目は提供年数を表します。
- ※12 AT-MMCR18には電源ユニットは付属しません(AT-MMCR-FANは付属)。必ずAC電源ユニット(AT-MMCR-PWR-AC-70)またはDC電源ユニット(AT-MMCR-PWR-DC-80)とセットでお買い求めください。
- ※13 AT-PWRCBL-J01L/J01RとAT-RTNR-01は併用できません。
- ※14 AT-PWRCBL-J01RはPSU 2(右側)でのみ使用可能
- ※15 1枚で2台まで取り付け可能です。

## 仕様 - オプション -

### AT-MMCR18 / AT-MMCR-PWR-AC-70 / AT-MMCR-PWR-DC-80 / AT-MMCR-FAN

適合規格	CE	
	EMI規格	VCCI クラス A
	安全規格	UL60950-1, CSA-C22.2 No.60950-1
	EU RoHS 指令	
ポート	AT-MMCR-FAN	
	アラーム出力端子 (FAULT LEDに連動して発報)	× 1
LED	AT-MMCR18	
	ステータスLED	
	FAULT	赤 電源/ファンの障害発生時に点灯
	TEMP	黄 温度異常発生時に点灯
	電源ユニットLED	
	PWR1/PWR2	緑 正常に電源供給時に点灯
	ファンLED	
	FAN1/FAN2	緑 正常動作時に点灯
電源部	— AT-MMCR-PWR-AC-70 AT-MMCR-PWR-DC-80	
	定格入力電圧	AC100-240V DC40-60V
	入力電圧範囲	AC90-264V DC36-72V
	定格周波数	50/60Hz —
	定格入力電流	2.0A 1.5A
	—	AT-MMCR18本体 (AT-MMCR-PWR-AC-70 × 1台、×2台使用時) AT-MMCR18本体 (AT-MMCR-PWR-DC-80 × 1台、×2台使用時)
	最大入力電流(実測値)	0.93A 1.40A
	平均消費電力	47W (最大52W) 48W (最大55W)
	平均発熱量	170kJ/h (最大190kJ/h) 170kJ/h (最大200kJ/h)
環境条件	動作時温度 0~50°C	
	動作時湿度 5~90% (結露なきこと)	
	保管時温度 -30~70°C	
	保管時湿度 5~95% (結露なきこと)	

外形寸法	AT-MMCR18	440 (W) × 255 (D) × 87 (H) mm
	AT-MMCR-PWR-AC-70	225 (W) × 85 (D) × 43 (H) mm
	AT-MMCR-PWR-DC-80	225 (W) × 85 (D) × 43 (H) mm
	AT-MMCR-FAN	332 (W) × 86 (D) × 40 (H) mm
質量	AT-MMCR18	6.7kg <sup>※1</sup>
	AT-MMCR-PWR-AC-70	690g
	AT-MMCR-PWR-DC-80	620g
	AT-MMCR-FAN	810g
パッケージ内容	AT-MMCR18 <sup>※2</sup>	
	本体、ラックマウントブラケット(2個)、ブラケット用ネジ(8本)、ブラックパネル(18個)、ポートガイド(18個)、ブラックパネル/ポートガイド用ネジ(54個)、梱包内容、本製品をお使いの前に、英文製品情報 <sup>※3</sup> 、製品保証書(5年間)、シリアル番号シール(2枚)	
	AT-MMCR-PWR-AC-70 / AT-MMCR-PWR-DC-80	
	本体、AC電源ケーブル(AT-MMCR-PWR-AC-70のみ) <sup>※4</sup> 、英文製品情報 <sup>※3</sup> 、製品保証書(5年間)、シリアル番号シール(2枚)	
	AT-MMCR-FAN	
	本体、英文製品情報 <sup>※3</sup> 、製品保証書(5年間)、シリアル番号シール(2枚)	

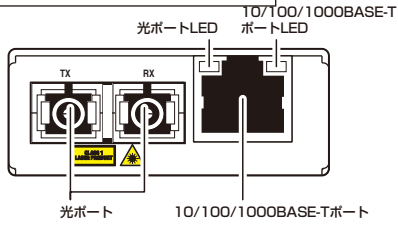
- ※1 ご購入時の状態。AT-MMCR18本体に、ファンモジュール、輸送用カバーパネル、電源ユニットスロット用カバーパネル×2個の質量を含みます。
- ※2 AT-MMCR18には電源ユニットは付属しません(AT-MMCR-FANは付属)。必ずAC電源ユニット(AT-MMCR-PWR-AC-70)またはDC電源ユニット(AT-MMCR-PWR-DC-80)とセットでお買い求めください。
- ※3 日本語版マニュアルのみに従って、正しくご使用ください。
- ※4 同梱のAC電源ケーブルはAC100V用です。AC200Vでご使用の場合は、設置業者にご相談ください。

# 外觀図

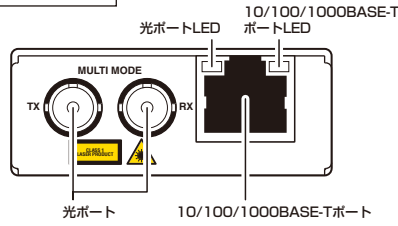
## MMC200シリーズ

前面

AT-MMC200/SC・AT-MMC200LX/SC

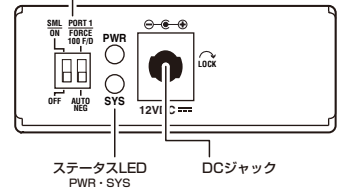


AT-MMC200/ST



背面

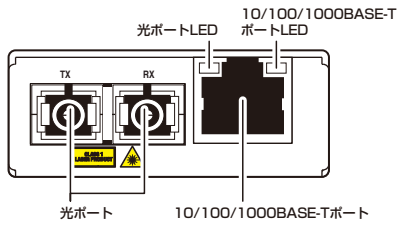
ポート設定切替スイッチ  
SML・オートネゴシエーション



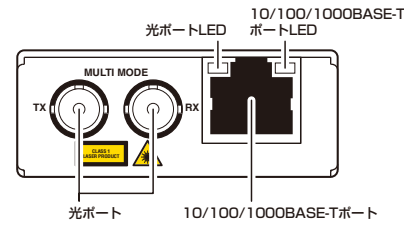
## MMC2000シリーズ

前面

AT-MMC2000/SC・AT-MMC2000LX/SC

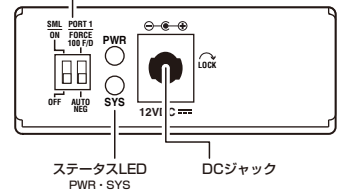


AT-MMC2000/ST

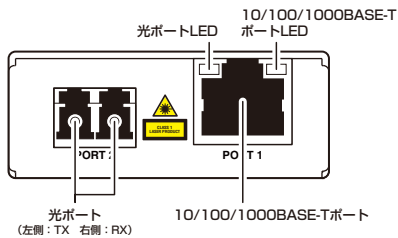


背面

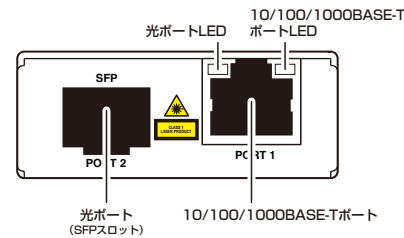
ポート設定切替スイッチ  
SML・オートネゴシエーション



AT-MMC2000/LC・AT-MMC2000LX/LC

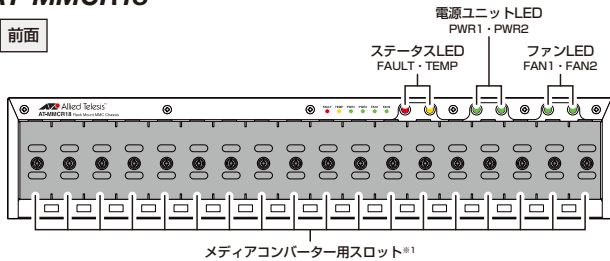


AT-MMC2000/SP

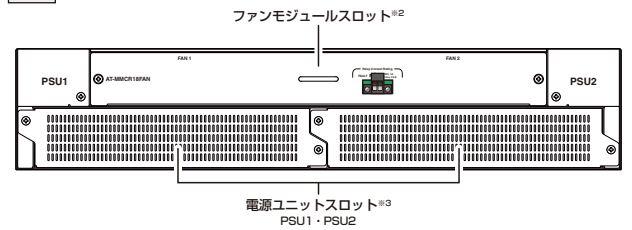


## AT-MMCR18

前面



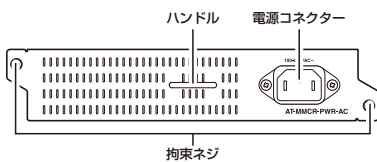
背面



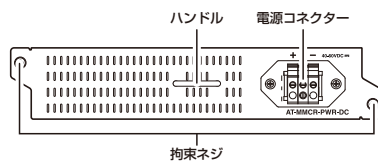
※1 ご購入時は輸送用カバーパネルが装着されています。

※2 ご購入時はファンモジュールAT-MMCR-FANが装着されています。  
※3 ご購入時はカバーパネルが装着されています。

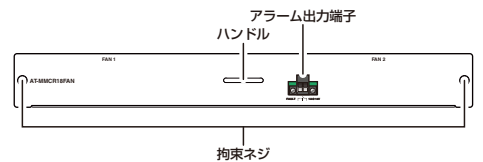
## AT-MMCR-PWR-AC-70



## AT-MMCR-PWR-DC-80



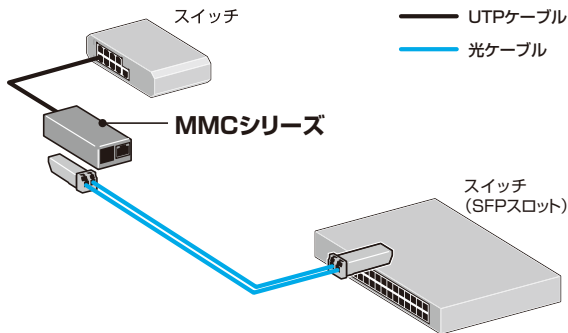
## AT-MMCR-FAN



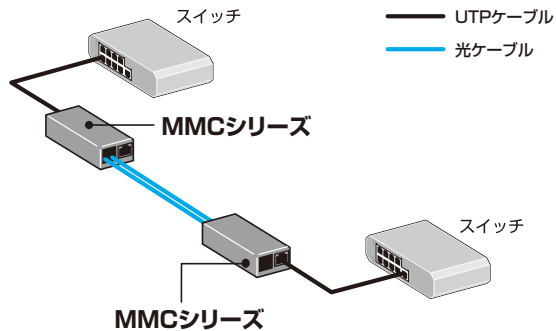
# CentreCOM® MMC200/MMC2000シリーズ

## 接続例

●ケース1：  
スイッチのSFPスロットとMMCシリーズを対向で接続



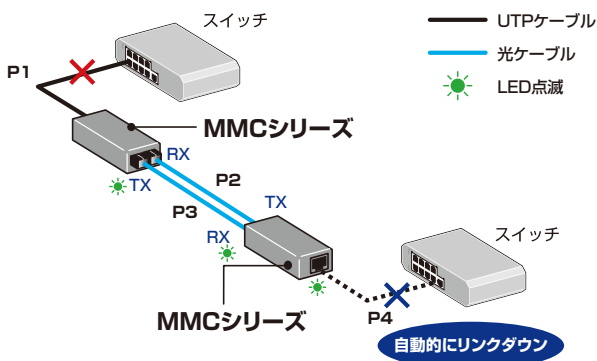
●ケース2：  
MMCシリーズを対向で接続



※ SFP モジュールと対応するスイッチ製品については弊社ホームページをご参照ください。

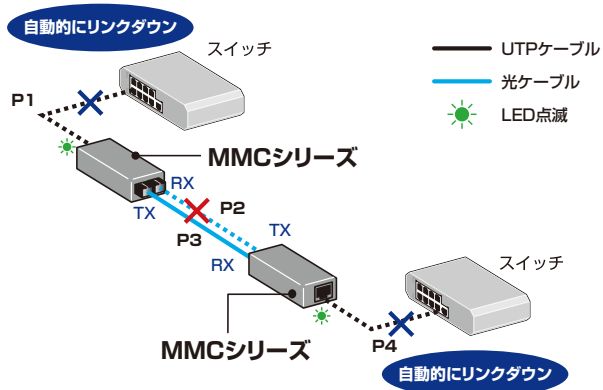
## ミッシングリンク機能

●ケース1： P1 リンクダウン時



P1 がリンクダウンした場合、P4 が自動的にリンクダウンし、P4 の 10/100/1000BASE-T ポート LED と、P2、P3 の光ポート LED が遅く点滅します。また、P4 がリンクダウンした場合は、P1 が自動的にリンクダウンし、P1 の 10/100/1000BASE-T ポート LED と、P2、P3 の光ポート LED が遅く点滅します。

●ケース2： P2 リンクダウン時



P2 がリンクダウンした場合、P1 と P4 が自動的にリンクダウンし、10/100/1000BASE-T ポート LED が遅く点滅します。また、P3 がリンクダウンした場合は、P1 と P4 が自動的にリンクダウンし、10/100/1000BASE-T ポート LED が遅く点滅します。

**安全のために**  
ご使用の際は製品に添付されたマニュアル  
をお読みになり正しくご使用ください。

●CentreCOM, CentreNET, SwitchBlade, TELESYN, AlliedView, VCStackロゴ, EPSRingロゴ, LoopGuardロゴ, PoE plusロゴ, AT-UWC, Allied Telesis Unified Wireless Controller, SecureEnterpriseSDNロゴ, AT-VA, AT-Vista Managerはアライドテレシスホールディングス(株)の登録商標です。●Windows, Windows Server, Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。●その他、会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。●仕様および外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。●お客様は、弊社販売製品を日本国外への持ち出しまたは「外国為替及び外国貿易法」に非居住者へ提供する場合は、「外国為替及び外国貿易法」を含む日本政府および外国政府の輸出関連法規を厳密に遵守することに同意し、必要とされるすべての手続きをお客様の責任と費用で行うことといたします。●弊社販売製品は日本国内仕様であり、日本国外においては製品保証および品質保証の対象外となり、製品サポートおよび修理など一切のサービスが受けられません。

ネットワーク構築などのご質問やご相談は  
0120-860442  
テレマーケティング (月～金/9:00～17:30)  
製品の詳しい情報は  
http://www.allied-telesis.co.jp/

アライドテレシス株式会社  
最寄りの営業所の連絡先は下記にてご確認ください  
〒141-0031 東京都品川区西五反田7-21-11 第2TOCビル 弊社ホームページ>>会社案内>>事業所一覧

販売店